

## <報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和7年1月16日

### 「文芸埼玉」第112号を刊行しました

埼玉県教育委員会では、県内における文芸活動の普及向上を図るため、昭和43年から文芸誌「文芸埼玉」を刊行（年2回）しています。

このたび、第112号を刊行しましたのでお知らせします。

#### 1 内容

##### (1) 埼玉県ゆかりの作家による作品

埼玉県内外で活躍されている文学者の書き下ろし作品22編を掲載しています。

##### (2) 公募作品

県内から応募のあった352編のうち、入選作品137編を掲載しています。このうち「埼玉の祭」をテーマに募集した共通テーマ作品では、応募者それぞれの「祭」にまつわる様々な作品が集まりました。

また、高校生からは15編の応募があり3編が入選、最高齢は93歳の作品（短歌部門）が入選しています。

##### (3) 体裁・発行部数等

A5判 204ページ 1,500部発行

表紙絵、カット等は、埼玉県美術家協会の協力を得て、県内在住の画家の作品を掲載しています。

○表紙絵：森敬介（もりけいすけ）氏

○とびら絵：小櫻京子（こざくらきょうこ）氏

○目次絵：栗野惇子（あわのじゅんこ）氏

○カット絵：井田善子（いだよしこ）氏、池田睦月（いけだむつき）氏

○レイアウト：大木英穂（おおきひでほ）氏

#### 2 編集・選考

「文芸埼玉」第112号の編集及び入選作品の決定につきましては、「文芸埼玉」編集・選考委員会（委員長：永杉徹夫（ながすぎてつお）氏）が行いました。

●編集・選考委員

【小説・評論・随筆等部門】

郡司乃梨（ぐんじのり）・永杉徹夫（ながすぎてつお）

【詩部門】

里見静江（さとみしずえ）・田中美千代（たなかみちよ）

【短歌部門】

古志香（こしかおり）・竹内由枝（たけうちよしえ）

【俳句部門】

岡安紀元（おかやすきげん）・三沢一水（みさわいつすい）

【川柳部門】

開坂武彦（かいさかたけひこ）・梶野正二（かじのしょうじ）

### 3 閲覧等

(1) 閲覧について

さいたま文学館、県政情報センター及び県内公共図書館等で閲覧できます。

(2) 販売について

次の場所で購入できます。（1部：税込1,100円 送料別）

ア さいたま文学館及び県政情報センター

イ 埼玉県内の教科書を扱う書店から取り寄せることも可能です。

### 4 問合わせ先

埼玉県教育局教育総務部文化財・博物館課

文学担当（さいたま文学館駐在）小林

〒363-0022 桶川市若宮1-5-9

電話 048-789-1515 FAX 048-789-1517

E-mail info.saitama-bungaku@kpb.co.jp

### 【さいたま文学館ホームページ】

<https://www.saitama-bungaku.jp/>